

令和4年度指定管理者評価シート

1 管理運営の状況等

(1)施設名	農村広場(春おか広場)
(2)施設概要	①所在地 さいたま市見沼区宮ヶ谷塔765番地 ②施設の設置目的 農業経営の改善及び農業従事者の福祉の向上を図るとともに、地域住民との交流を深める。 ③施設の概要 面積 約37,000㎡ 主な施設 農業者総合研修施設(多目的ホール、会議室1、会議室2、会議室3、和室、生活改善室)、運動広場(ソフトボール場、多目的広場)、花畑、芝生広場
(3)指定管理者	毎日・首都圏共同事業体
(4)指定期間、指定管理料	①指定期間 令和4年4月1日～令和9年3月31日 ②指定管理料(直近3か年) 令和2年度20,900千円、令和3年度20,900千円、令和4年度21,020千円
(5)施設の管理運営の内容	①運營業務の状況(利用状況含む) ◇利用状況 ・利用者数 32,658人(前年度14,723人) ◇業務実施状況 施設運營業務 ・施設の貸出業務 施設維持管理業務 ・施設及び設備の維持管理及び保守点検に関する業務 ・植栽管理及び除草業務 その他の業務 ・設置目的達成に向けたPR・広報に関する業務 ・自主事業(定期教室、イベント、物販、その他) ②維持管理業務の状況 ◇保守管理業務 ◇日常清掃業務 ◇定期清掃業務 ◇植栽管理業務 ・芝生、植栽、花畑、樹木剪定等
(6)収支状況	①収入 ・利用料金収入 1,045千円 (前年度 169千円) ・指定管理料 21,020千円 (前年度 20,900千円) ②支出 ・人件費 11,411千円 (前年度 8,208千円) ・事務費 642千円 (前年度 325千円) ・施設管理費 7,326千円 (前年度 11,013千円) ・事業費 1,542千円 (前年度 1,672千円) 【自主事業】 ①収入 1,710千円 (前年度 14千円) ②支出 1,401千円 (前年度 38千円)

(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	12月・3月にアンケートを実施した。また、随時、施設利用者からの口頭での意見聴取も行った。聴取した意見・要望の中で早急に対応・改善できるものや回答できるものについては、本人への回答や掲示での回答、対応することでの回答を実施した。判断に時間を要する案件については、現場と本部で相談しながら回答または対応を実施した。
(8)その他	担当課の助言をいただき、研修施設内多目的トイレ内に赤ちゃんのおむつ替えができるベビーシートを新設した。小さなお子様連れの来場者も散見されるため、利便性の向上に繋がった。

2 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
施設の認知度向上・広報 (案内パンフレット作成、ホームページ・SNSの新設・活用)	施設のリニューアルに伴い、施設案内パンフレットの新規作成、ホームページ・SNS新設を行った。パンフレットは明るく、わかりやすいデザインを心がけ、施設を初めて訪れる方へのご案内にも活用している。また、ホームページ・SNSでは施設の利用案内だけでなく、自主事業の申込ページや農業PRページを設け、施設のアピールを行った。
自主事業の開催 (定期教室、イベント、物販、その他)	ヨガ、和太鼓等の定期開催教室、料理教室や野菜栽培イベント、コピー代行サービスを実施した。料理教室は月ごとに作る内容を変え、親子向け教室を多く開催した。毎週土曜日には野菜市を開催し、地元生産者の育てた農産物や近隣福祉施設の製作品の販売を行った。また、8月には春おか祭を開催し、利用団体の活動発表やワークショップ、ヨガ体験会、フリーマーケット、卓球ミニゲームなど様々な催しを開催し、約400名の方にご来場いただくことができた。
利用者サービス向上策 (無料Wi-Fi設置、デジタルサイネージ設置、貸出備品拡充)	研修施設内で利用できる無料Wi-Fiの設置、農業者情報や自主事業情報を発信するデジタルサイネージの設置、遊具やCDラジカセ等の備品貸出を行った。Wi-Fi設置については導入に時間を要してしまい、7月より導入となったが、導入後は好評をいただいている。
花畑の活用 (農業体験エリア設置、養鶏・養蜂エリア設置、雨水タンク設置)	令和4年度は花畑の活用について、準備・計画を行った。計画に時間を要したため、設置まで至らなかったが、当初計画からの変更、資材調達を行った。

3 評価

(1)指定管理者による評価

①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進に関する取り組み 市民の平等利用のため、施設貸出や利用に関する案内、電話対応、掲示等、わかりやすく丁寧に行うことを心がけた。11月より公共施設予約システムが導入され、予約方法の変更に戸惑う方もいらしたが、施設のスタッフが丁寧な案内を行った。施設のスタッフについても導入当初はシステムに慣れることに時間や練習を要したが、教え合いながらご案内ができるよう努めた。 ②経費削減に関する取り組み 施設リニューアルによる利用者増や価格高騰の影響を受けたが、こまめな消灯や室温の設定を心がけ、エネルギー使用節減に努めた。植栽管理や一部点検等を自社で実施することで経費を抑えつつ、利用者へ還元できるようサービス向上に努めた。 ③適正な管理運営の確保に対する取り組み 施設維持管理業務について概ね計画の通り実施することができ、異常なく終えることができた。一方で、各報告書類提出の遅れや植栽管理業務について計画通りにいかなかった点があり、次年度より是正したいと考える。植栽管理においては、利用者より「以前より綺麗に管理してくれている」とお褒めの言葉を頂戴することもあったので、次年度も利用者が快適に過ごせる施設管理ができるよう尽力していきたい。

(2)さいたま市の評価(評価担当課:経済局農業政策部見沼グリーンセンター)

総合評価(B)※A~D

1 項目別の評価

①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進に関する取り組み

市民の平等利用に関する取り組みについては、主に特定の利用者を特別扱いせず予約における案内を平等に実施していた点や利用料金、利用時間を分かりやすく窓口やHPで掲示していた点が評価できる。

市民サービスの向上に関する取り組みについては、主に施設利用者に対する接客が利用者目線で丁寧な態度で対応しており、利用者が施設を気持ちよく利用できる環境を整えていた点、館内の多目的トイレにベビーシートを設置した点が評価できる。

利用促進に関する取り組みについては、主に施設入口にデジタルサイネージを導入し、イベント情報等を発信していた点、稼働率の少ない時間帯に自主事業を実施し、稼働率の向上に努めていた点が評価できる。

②経費削減に関する取り組み

主に植栽管理や一部点検を自社で実施した点や集草物の堆肥化に取り組みゴミの処分費を削減していた点、空調の温度調整を心がけ、エネルギー使用節減に努めていた点が評価できる。しかし、自社対応するとした一部業務で仕様書を満たすことができなかったため、自社で対応できない場合には、第三者に対する委託をすることが望ましかった。

③適正な管理運営の確保に対する取り組み

屋内については、仕様書、維持管理年間計画のとおり点検を実施し、令和4年4月1日にリニューアルオープンを迎えたこともあるが、大きな点検異常、是正事項はないと市に報告していた点、館内土足移動が可能となり、床が汚れる機会が増えたにも関わらず、目立った汚れがなく、清潔な状態を維持していた点が評価できる。しかし、各報告書類提出の遅れや植栽管理が計画通りに実施できなかった点が目立ったため、各種報告書等の提出締め切りや仕様書等を遵守してほしい。

2 総合評価

主に市民サービスの向上、利用促進に関する取り組みに重点を置いており、結果も出ている。管理運営についても概ね仕様書・事業計画等に沿って施設運営が行われてたため、総合評価をBとした。

(3)来年度の管理運営に対する指導事項等

指定管理者が強みとしている市民サービスの向上、利用促進に関する取り組みに関する充実や令和4年度で達成できなかった課題を解決し、適正な管理運営を実施するように指導していく。